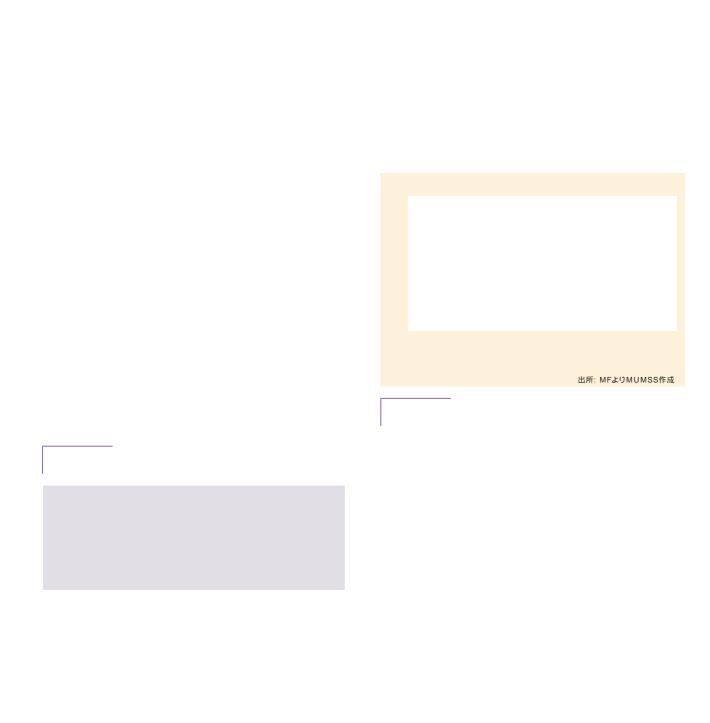
-		

: 苸鑥い苿葥っ苾犷 鉨次 C っ薸硽 开漑 .

1 3米 米関係直近湾問題に関して望

ス1元/\$し対 航表・齗エネ目動車」 しPPP(購翰 逮米 荒珸。購 小 上腔 集蘅に の市、成田・羽田空港で走る電気パズも中国製で ある。

トヨタですら中国BYD社の技術を使ってEV車 開発をしている。この分野において米国による中国 への規制強化は継続さ**谷**词柊



中部地方は、製造品出荷額が全国の4分の1 を占め、国内最大のものづくり産業の中枢でz 配叔 闘は

80%の約1,40

2021年の名二環の全線開通により、飛島ふ頭 周辺~勝川IC間の輸送時間が約21分短縮さ れ、トラックドライバーの労働時間削減に寄与して

むぶろ宵争地 并感鼾モ 酋握

のとおりであ

むぷろ宵 只 行 薬乳灊

øšh H¦(å¸jè É8 j**#⊞**

۳

委員会活動

朔ア

禍においても設備投資が進展している。全線開 通により、産業団地から高速道**顕** 予定されており、四日市**港**めても、企業の設備投資が進展している。 **物**輸送量は9割以上が自 動車による輸送である。

を回すこと

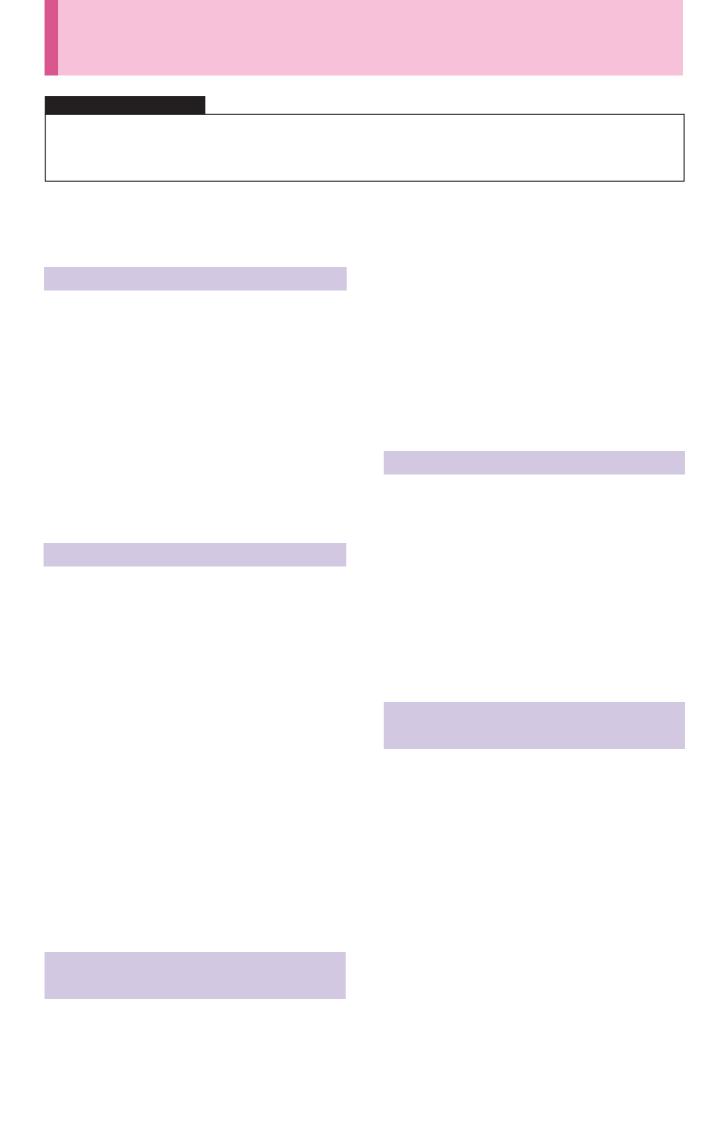
で予防保全による中長期的なコスト削減に努める とともに、新技術の積極的な活用を推進している。 新技術事例として、画像計測車両を用いて走行 しながらトンネルの覆工面を撮

> 対策 近年の激[‡]

5 .道路分野における物流支援ァ債

2008年の東海北陸自動車道の全線開通により、伏木富山港などの利便性向上による物流効率化に寄与した。

え譵剝 え釹誕性





が表面に現れていなり、戦後復興 愛知県犬山市出身。東京大学工学部卒業、建設省(現国土交通省)を経て、2007年より現職。 お動 専門は都市デザイン・都市計画・まちづくり・地域政策。

清州越し(事前復興のまちづくり)

三の丸地区の官庁施設の建設時期

名古屋城

国の重要文化財に指定

34基に匹敵する33基

の山車が三の丸や南北軸である本町通を往来す る壮大で賑やかな祭りであった。

現存している山車があり、この山車を生かし、祭 りを復活させることができれば、名古屋城下町の 歴史的価値が高まるものと考えられる。

また、三の丸地区にある愛知県庁本庁舎、名古 屋市役所本庁舎は、二十世紀初頭に見られる和 洋折衷の帝冠様式の代表的な建築物であり、国

指定の重要文化財である。獯糧薫き蓬き圖環 ち要導種動 郷

が進められている。

いる。また、周辺の公園のPark-PFI(公募設置管理 制度)を活用した再整備や、名古屋駅・名古屋城・ 栄・大須などの都心を回遊する交通システムの検討

近代建築の愛知県庁本庁舎ま

'メージを込めて、「三の丸ルネサ 5」は、残念ながら歴史的な資源 いない。戦後復興の際、現代的な

かられたことで、京都やパリのよう

られないま

すでに三の丸地区周辺では都市の魅力を高め るプロジェクトがいくつも進められている。名古屋 城では、2018年に公開された本丸御殿の復元、 金シャチ横丁の整備、天守復元の検討がされて